

北海道で高病原性鳥インフルエンザ続発！ (家きん国内20～21例目)

【概要】

- ・20例目：北海道白老町 採卵鶏 約52万羽
- ・21例目：北海道網走市 だちょう(エミュー) 約500羽、採卵鶏 約100羽
簡易検査および遺伝子検査で陽性。
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

※鳥インフルエンザの発生リスクは5月の連休頃まで続きます。
生産者の皆さんはくれぐれもご注意ください。

＜家きん舎へのネズミ・野鳥等小動物侵入防止のための修繕＞

※全国的に本病の発生するリスクが極めて高い状況が継続中！

※家きん舎周辺のウイルスネはネズミ・野鳥等により持ち込まれる可能性！
→侵入防止のため、壁や、特にクーリングパッド等の破損しやすい箇所の
点検・修繕を行うことが重要です。

また、

- ・集卵用のバーコンベアや除糞ベルトなど隙間を生じやすい箇所は、
小動物のみならずネコ等の中型ほ乳類の侵入経路ともなり得ることから、
これらの動物の侵入防止対策を速やかに講じることが必要です。
→日々の飼養管理に当たる従業員が家きん舎内外をチェックする際、
 - ・ネズミやネコなどの哺乳類の糞、歩行跡、
 - ・断熱材のかじり跡や網の破損の有無、
 - ・卵の食痕など、

野生動物侵入の痕跡を重点的に確認することが重要です。

①早期発見・早期通報

②家きん飼養農場の防鳥ネットの再度の確認、人・車両の出入りの厳重管理

③農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底等による農場へのウイルス侵入防止の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018